

『魅せる広報紙の10カ条』

PTA広報紙作り方研修会のご報告

7月14日（金）

茨城県三の丸庁舎会議室

参加者27名

講師

茨城県立産業技術短期大学校

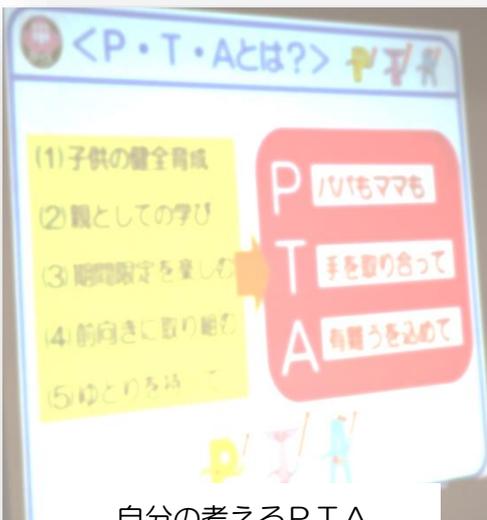
（IT短大）専任講師

高橋 俊英 先生

○1グループ4～5名の6グループ編成にて研修開始



アイスブレイク



自分の考えるPTA

○アイスブレイク

①自己紹介 ②自分の考える「PTA」アイデア

例 P = パパもママも

T = 手を取り合って

A = 「ありがとう」を込めて

それぞれが考えたPTAを発表（笑い・笑顔・うなずき）

○PTA広報紙とは？

○広報紙発行のねらい

○「We Can！」

○広報 見聞録！ 楽しむ・学ぶ・生かす

読む・書く 個人の大事な力

つくばみらい市立陽光台小学校PTA取材から

一番大事なものは企画

集まってお互いの雰囲気がわかってきたら（チームワークを高めて）、企画へ

○広報紙発行の手順は？ 5つのステップ

○企画会議って？

○記事の書き方① 内容を分かりやすく

○記事の書き方② 注意したいこと

○取材の基本 材料7分 腕3分

○写真の撮り方 写真は引き算、キャプションをつける 他



新聞のひみつを学ぼう

○紙面のレイアウトは？

○4つの伝える工夫 あたま・かた・へそ、5W1H、逆三角形、見出し

○目指す広報紙は？ 魅せる広報紙の10カ条

○チャレンジ1 他校の広報紙を見てみよう。評価と参考点

○チャレンジ2 新聞記事から学ぼう。あたま・かた・へそ、5W1H、逆三角形、見出し



《コメント》

- ・ 全員参加型で、持ち帰りたい、知りたい情報もいっぱいでした。
- ・ 自分たちで話し合っって作りたいという想いが募った。
- ・ いろいろな広報紙を見て、たくさんの気づきがあった。
- ・ 広報紙って必要なの？という意見もある。紙の良さ、共有しやすさ、学校行事だけでなくPTAの事業の紹介も大切だと感じた。

・ 広報紙についてのイメージが広がった。他

※画像は、研修会にてご了承をいただいたものを使用しています。